



多くの人で賑わうビアガーデン

にぎわ
いま
つり2017
& ビア
ガーデン
(洞爺湖
町商工会
青年部主

催)が、8月4日、5日の両日、虻田ふれ合いセンターで開かれました。昨年までは、JR 駅前大通り特設会場で開催していましたが、今年から場所を変更し、装いも新たに行われました。

夕方からのスタートとなった初日は、焼き鳥や串揚げ、かき氷などの露店が軒を連ね、仕事帰りの町民たちで会場はぎっしり。友人や家族らとジョッキを傾け、蒸し暑い1日を楽しみました。

翌日の5日には、にんじん詰め放題やお菓子まきなどが行われ、JTB 旅行券など豪華景品が当たる大抽選会で祭りのフィナーレを迎えました。

暑さ吹き飛ばす にぎわいまつり&ビアガーデン

流し冷や麦大好評 とうや子ども共和国

洞爺地区の七夕のお祭り第27回とうや子ども共和国(安栖 楓大統領・洞爺中3年)が、8月7日洞爺総合支所駐車場で開かれました。

当日は、地域の子供会による七夕飾りのコンテストやゲームなどが行われ、夏休みの楽しい1日をごしました。恒例の流し冷や麦のコーナーには、多くの子どもたちが集まり、流れてくる冷や麦や缶詰みかんをおいしそうに頬張っていました。

七夕飾りコンテストの結果は次のとおり。

- | | | | |
|----|---------|----|----|
| 1位 | 大原子供会 | 2位 | |
| | 成香子供会 | 3位 | 曙・ |
| | しらかば子供会 | | |



流し冷や麦を頬張る子どもたち

洞爺湖温泉の繁栄と安全願う 薬師の日湯かたまつり

薬師の日の8月8日「薬師の日の湯かたまつり」(湯前薬師如来奉賛会主催・朝倉英隆会長)が、足湯ポケットパークで開かれました。

同パーク内にある「湯前薬師如来堂」前で行われた法要祭では、約30人が参列し、洞爺湖温泉の繁栄と安全を一人ひとりが祈願しました。

最後に朝倉会長が「地域の皆さんとともに大事な行事として続けていきたい」と挨拶し、法要祭を終了しました。

会場では、焼き鳥や飲料などの露店が並び、ビール



地域の繁栄を願い焼香する朝倉会長

を片手にお祭りを楽しむ住民で賑わいました。



男子1位のジェスリッパー選手

8月20日、水泳と自転車とランニングの総合タイムで競い合う北

海道トライアスロン(北海道トライアスロン実行委員会主催)が、洞爺湖温泉を発着点に行われ、道内外から約300人が参加しました。

朝7時に洞爺湖2キロコースの水泳でスタート。引き続き西胆振3町と後志4町村にまたがる138.1キロのコースを自転車で快走し、最後に洞爺湖畔21.9キロを走り切りました。

男子の1位は、ジェスリッパーさん(ニセコ町)で、タイムは、6時間15分8秒。女子は、三浦智穂さん(東京都)で、7時間29分19秒でした。

過酷なレースに挑戦 北海道トライアスロン



まちのわだい

地域密着型のフェス 月浦神社境内で開く

「gla_gla FES 2017」(glass cafe gla_gla 主催)が7月23日、月浦八幡神社境内で行われ、参道が多くの住民や観光客たちであふれました。

「この地域でお祭りをしたい」という素朴な気持ちから始まった同祭りも今年で3回目。手作り作品や地域の野菜、飲食販売など町内や札幌市、名古屋市など道内外から36店が出店。今年は、月浦自治会の協力の下、初めて同神社での開催となりました。

そのほか、境内に作られた見世物小屋では、ギターやピアノ、三味線などの投げ銭ライブが行われ、会場を盛り上げました。



参道をうめた gla_glaFES2017

友好都市の三豊市から小学生が、7月28日から31日まで来町し、地元小学生と交流を深めました。



仲良くジャガイモ掘り体験を行う小学生たち

訪問したのは、「ふるさと・ふれあい・フレンドリーツアー」の小学6年生23人と引率者3人の総勢26人。滞在中には、開拓記念碑の拓土創始の碑や火山科学館などを見学。カヌーやジャガイモ掘りなども体験し、洞爺湖町での短い生活を満喫しました。

29日には、洞爺夏まつりに参加し、練り歩く太鼓台などを見学。改めて自分たちの故郷との関係の深さを実感しました。

友好都市三豊市から小学生来町 洞爺湖町での生活を堪能

平成29年度の戦没者追悼式が、洞爺地区と虻田地区の両地区で



白い菊を手向ける洞爺地区遺族会鈴木代表

行われ、戦没者の冥福を祈りました。

7月28日、洞爺地区の戦没者追悼式が、洞爺小公園忠魂碑前で開かれ、約30人が参列しました。

式典では、真屋町長が「世界の恒久平和を願うとともに、住みよいまちづくりを目指していきます」と式辞。遺族を代表して鈴木孝洞爺湖町遺族会洞爺地区代表が「悲しみの歴史を繰り返さないよう、次世代に引き継いでいきたい」と追悼の言葉を述べ、参列者全員で菊の花を捧げました。8月2日には、虻田ふれ合いセンターで虻田地区の追悼式が、遺族など関係者約45人が参列して行われました。

戦没者の冥福を祈る 平成29年度洞爺湖町戦没者追悼式

姉妹都市箱根町との中学生相互交流 夏休みの思い出つくる

姉妹都市箱根町から「箱根町親善訪問使節団」が、8月1日から2泊3日の日程で、洞爺湖町を訪れました。来町したのは、箱根町の中学3年生6人と引率者2人の総勢8人。

歓迎式では、真屋町長が「地元中学生と交流を深め、楽しんでほしい」と挨拶。生徒を代表して久松陸くん(箱根中)が「地元中学生との交流を一層深め、良い思い出を作りたい」と意気込みを語りました。

滞在中は、ホタテ養殖や雪蔵野菜貯蔵施設の見学にカヌー体験などで地元中学生との友情を深めました。



ホタテ養殖場を見学する中学生たち

まちのわだい

